

やっぱり見に来てよかった

人影を見ることない
秋の終わりの浜辺で
ふきすぎる風の中を
両手をポケットに

季節が変わって 誰もいないところ
新しい貝殻 拾って胸にしまう

何もなくて こんなに綺麗だとは
自然の色だけ贅沢に広がる
やっぱり見に来てよかった

足跡のない浜辺に
足跡をつけてゆく
いったいなぜこんなにも
綺麗になるのだろう

一つだけ見つけた 誰かが作った
小さな砂の城 置き去りにされて

それにしても 風と波の力
全部入れ替えたような砂の色

何もなくて こんなに綺麗だとは
自然の色だけ贅沢に広がる
やっぱり見に来てよかった